

# 2017年度第2四半期決算説明資料

2017年10月27日

川崎重工業株式会社

# 目次

## I. 2017年度第2四半期連結決算の概要

◇ 2017年度第2四半期決算実績 サマリー	3
◇ 2017年度第2四半期決算実績 セグメント別	4
◇ 前年同期比損益増減要因分析	5
◇ 前年同期比損益計算書の概要	6
◇ セグメント別決算実績	
船舶海洋	7
車両	8
航空宇宙	9
ガスタービン・機械	10
プラント・環境	11
モーターサイクル&エンジン	12
精密機械	13
◇ 貸借対照表の概要	14
◇ キャッシュ・フローの概要	15

## II. 2017年度業績見通し

◇ 連結受注高・売上高・利益見通し	16
◇ セグメント別通期業績見通し	17
◇ セグメント別税前ROIC等の推移	18
◇ 研究開発費・設備投資・期末従業員数	19
◇ <参考資料> ヒストリカル・データ	20

# 第2四半期決算実績 サマリー

(億円)

	2016年度 2Q	2017年度 2Q	増減
受注高	5,384	6,669	+1,284
売上高	6,972	7,097	+124
営業利益	84	161	+76
経常利益	▲17	151	+168
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲2	108	+110

## 前年同期比

### 【受注高】

航空宇宙、精密機械、プラント・環境を中心に増加

### 【売上高】

プラント・環境の減収等があるものの、精密機械やガスタービン・機械の増収等により、全体では増収

### 【利益】

- ・ 営業利益は、航空宇宙の減益等はあるものの、船舶海洋の改善や精密機械の増収等により、全体では増益
- ・ 経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増益に加え、為替差損益の変動の影響により増益

売上加重 平均レート	ドル (¥/\$)	105.94	110.50
	ユーロ (¥/EUR)	122.63	125.12

(参考)2Q決算実績における影響外貨量 (億外貨)

ドル	ユーロ
11.0	0.9

# 第2四半期決算実績 セグメント別

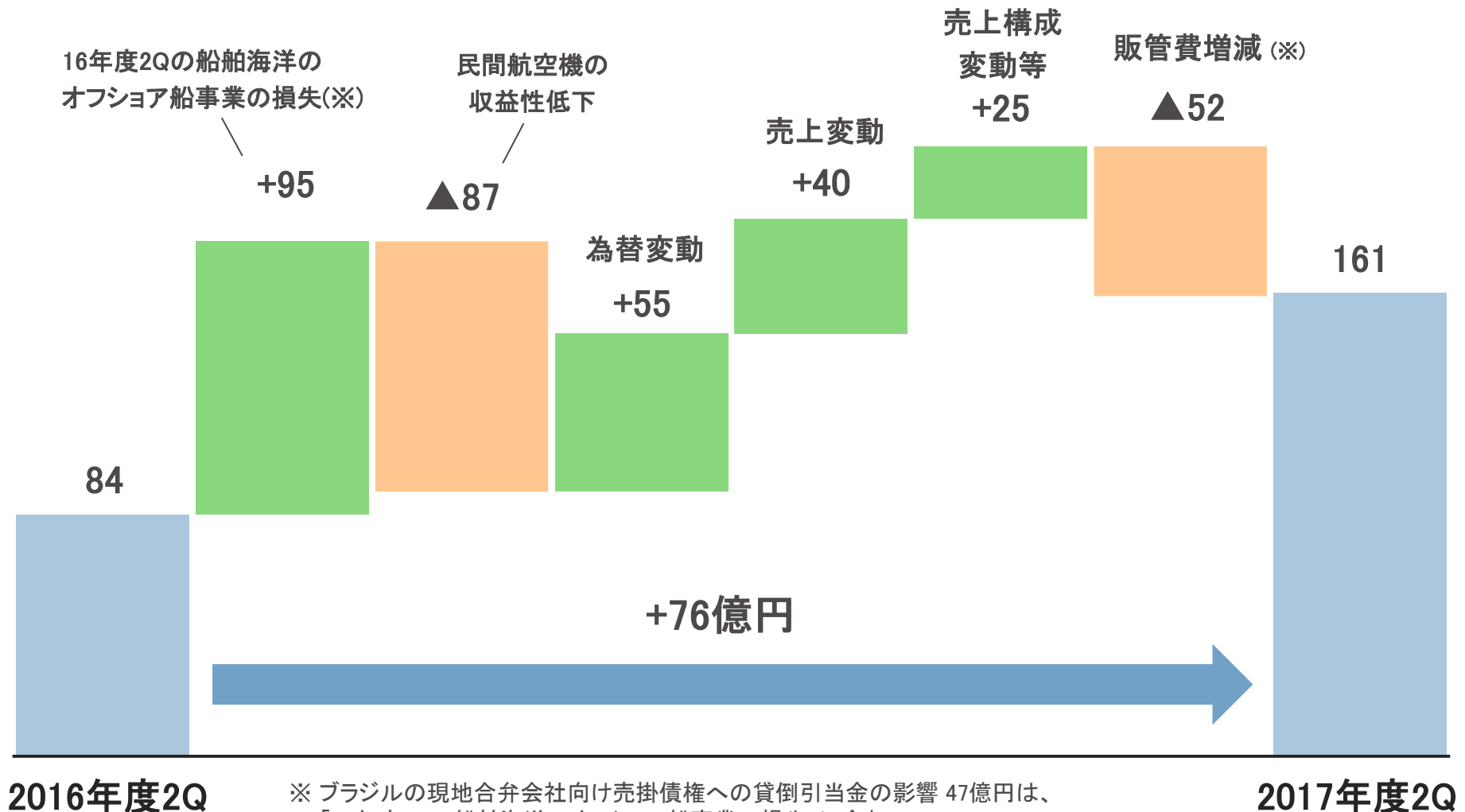
(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2016年度 2Q累計	2017年度 2Q累計	増減	2016年度 2Q累計	2017年度 2Q累計	増減	2016年度 2Q累計	2017年度 2Q累計	増減
船舶海洋	86	163	+77	516	450	▲65	▲164	▲51	+112
車 両	577	684	+106	623	636	+13	▲6	▲9	▲2
航空宇宙	989	1,513	+524	1,689	1,685	▲4	201	117	▲83
ガスタービン・機械	1,026	1,094	+68	1,066	1,162	+95	29	43	+13
プラント・環境	343	536	+192	785	537	▲248	17	▲2	▲19
モーターサイクル&エンジン	1,285	1,369	+84	1,285	1,369	+84	▲24	▲20	+3
精密機械	714	924	+210	657	869	+212	39	90	+51
そ の 他	362	382	+20	349	385	+36	13	14	+0
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲20	▲21	▲0
合 計	5,384	6,669	+1,284	6,972	7,097	+124	84	161	+76

※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

# 前年同期比損益増減要因分析

【営業利益】 前年同期比 +76億円 (2016年度2Q 84億円 ⇒ 2017年度2Q 161億円)



# 前年同期比損益計算書の概要

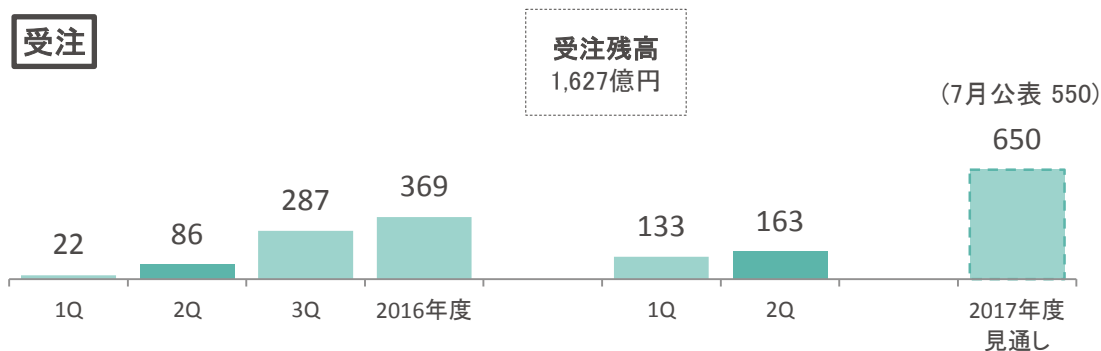
			2016. 2Q	⇒	2017. 2Q
<b>【営業損益】</b>	前年同期比	+	76 億円	⇒	161 億円
・売上高		+	124 億円	⇒	7,097 億円
・売上原価		+	42 億円	⇒	5,995 億円
・販売費および一般管理費		+	5 億円	⇒	940 億円
うち給料および手当		+	4 億円	⇒	255 億円
うち研究開発費		▲	0 億円	⇒	206 億円
<b>【営業外損益】</b>	前年同期比	+	92 億円	⇒	▲ 9 億円
・金融収支（受取配当金を含む）		+	0 億円	⇒	▲ 7 億円
・持分法による投資利益		▲	3 億円	⇒	25 億円
・為替差損益		+	121 億円	⇒	14 億円
・その他		▲	25 億円	⇒	▲ 42 億円
<b>【特別損益】</b>	前年同期比	▲	22 億円	⇒	- 億円
・固定資産売却益		▲	22 億円	⇒	- 億円

# 船舶海洋

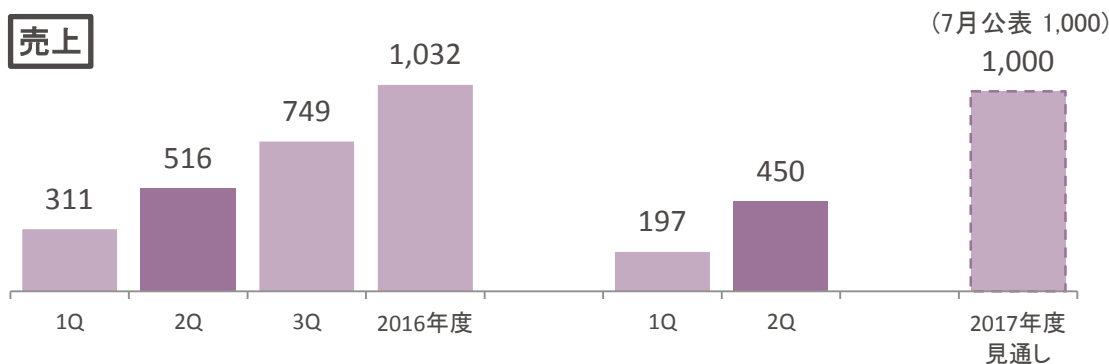
主要製品： LNG船、LPG船、オフショア船、ばら積み運搬船、潜水艦

(億円/各期の数値は累計)

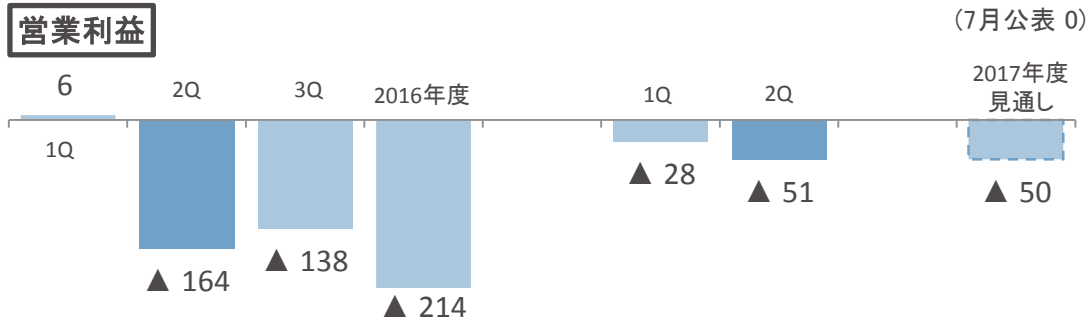
## 受注



## 売上



## 営業利益



## 当第2四半期実績 (前年同期比)

- 受注** LPG運搬船やジェットフォイルの受注により増加
- 売上** 修繕船の工事量減少により減収
- 営業利益** 貸倒引当金の追加計上や受注工事損失引当金の繰入れ増があった前年同期に比べ損益改善

## 2017年度見通し (7月公表比)

- 受注** ガス関連船の受注計画の見直しにより、見通しを引き上げ
- 売上** 前回から大きな変動は無く、見通しを据え置き
- 営業利益** ガス船のコスト増加等により見通しを引き下げ

## <新造船の受注・売上・受注残隻数> (隻)

	受注		売上 (※)		受注残
	2016年度 2Q	2017年度 2Q	2016年度 2Q	2017年度 2Q	2017年度 2Q
LNG船			9	8	8
LPG船		1	4	6	5
潜水艦			2	2	2
その他		1	2	3	4
合計	0	2	17	19	19

※売上は進行基準を含む

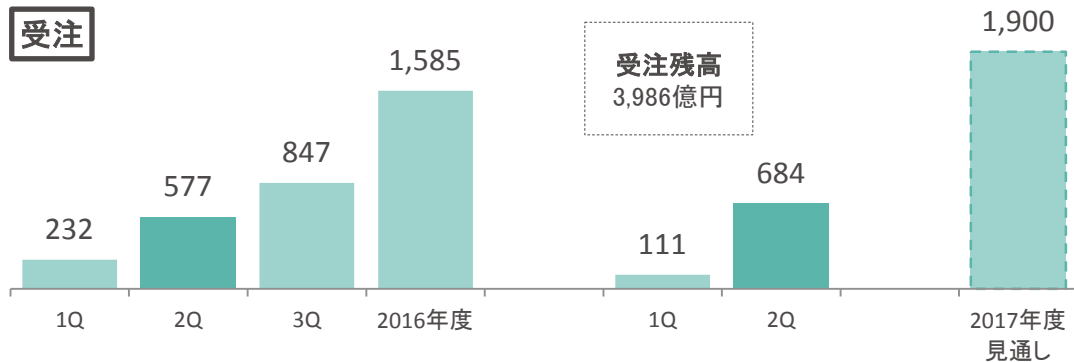
	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	▲38.4%	▲23.4%	0.5%	▲5.0%

# 車 両

主要製品： 各種電車（新幹線含む）、機関車、客車、台車

（億円/各期の数値は累計）

（7月公表 1,900）



受注

当第2四半期実績（前年同期比）  
 バングラデシュ向け都市高速鉄道車両の受注により増加

売上

シンガポールなどアジア向けが減少したものの、国内向けの増加等により前年同期並み

営業利益

高採算案件の減少等により損益悪化

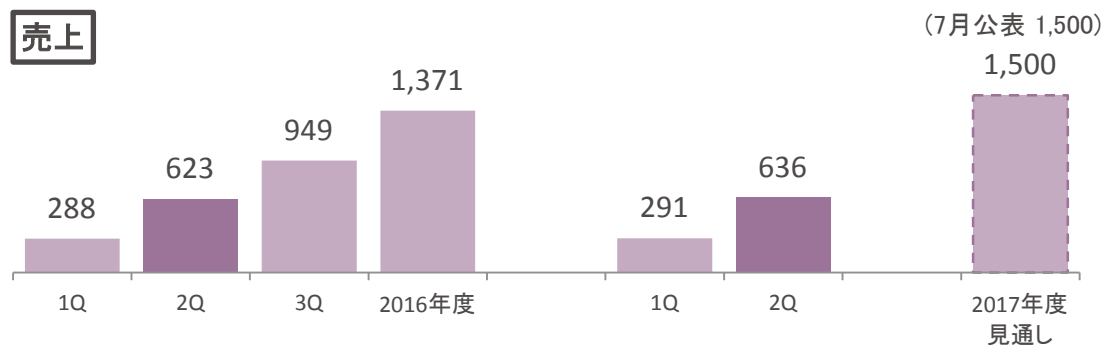
2017年度見通し（7月公表比）

受注・売上

前回から大きな変動は無く見通しを据え置き

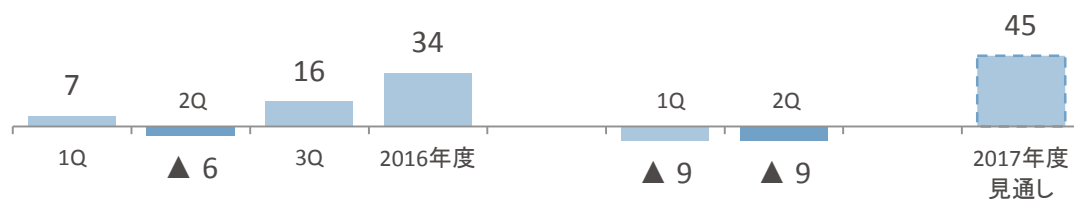
営業利益

一部案件のコスト増加により見通しを引き下げ



**営業利益**

（7月公表 55）



	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	11.7%	3.0%	6.9%	5.2%

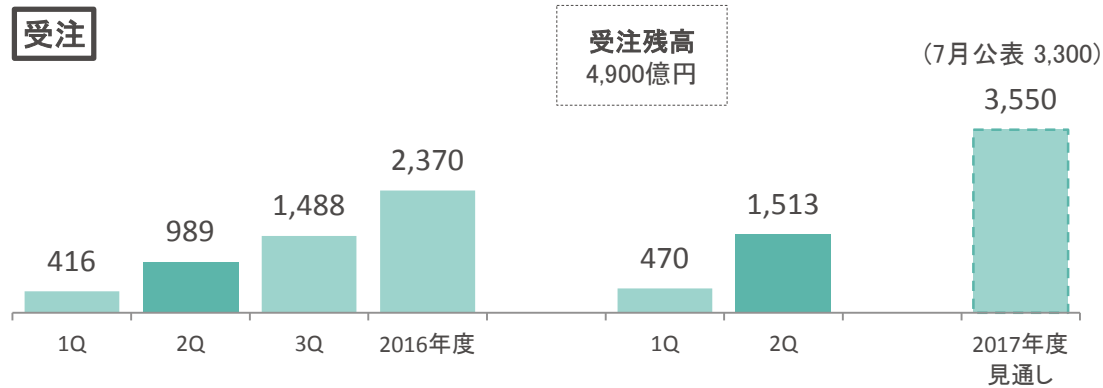


# 航空宇宙

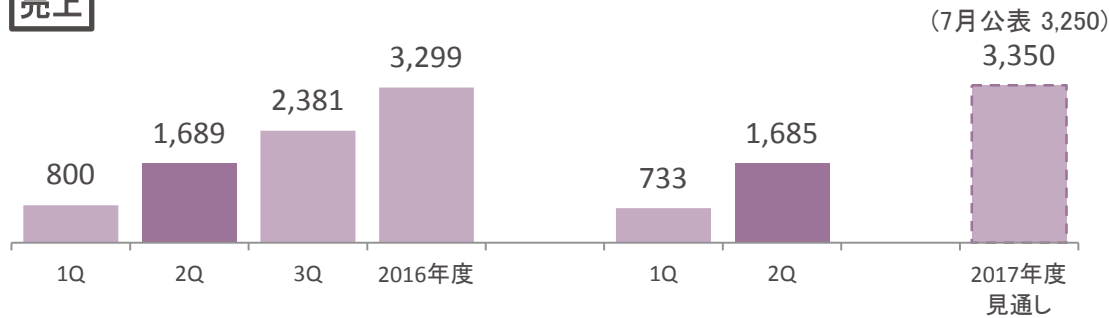
主要製品： 防衛航空機、民需航空機分担製造品、民間向けヘリコプター、誘導機器・宇宙関連機器

(億円/各期の数値は累計)

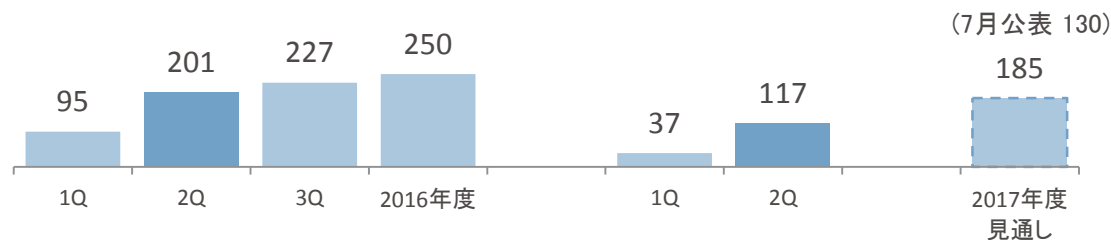
## 受注



## 売上



## 営業利益



## 当第2四半期実績 (前年同期比)

- 受注** 防衛省向けの増加等により増加
- 売上** 民間航空機向け分担製造品が減少したものの、防衛省向けが増加したこと等により前年同期並み
- 営業利益** 民間航空機向け分担製造品の収益性低下等により減益

## 2017年度見通し (7月公表比)

### 受注・売上・営業利益

円安の影響および民間航空機向け分担製造品の増加等により見通しを引き上げ

### <民需分担製造品の売上機数> (機)

	2016年度2Q	2017年度2Q
Boeing 777	51	33
Boeing 767	13	15
Boeing 787	65	73

	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	33.9%	15.1%	5.5%	9.1%

# ガスタービン・機械

主要製品： 航空機用エンジン、産業用ガスタービン・コージェネレーション、  
ガスエンジン、ディーゼル機関、陸用・船用タービン、空力・水力機械

(億円/各期の数値は累計)

## 当第2四半期実績 (前年同期比)

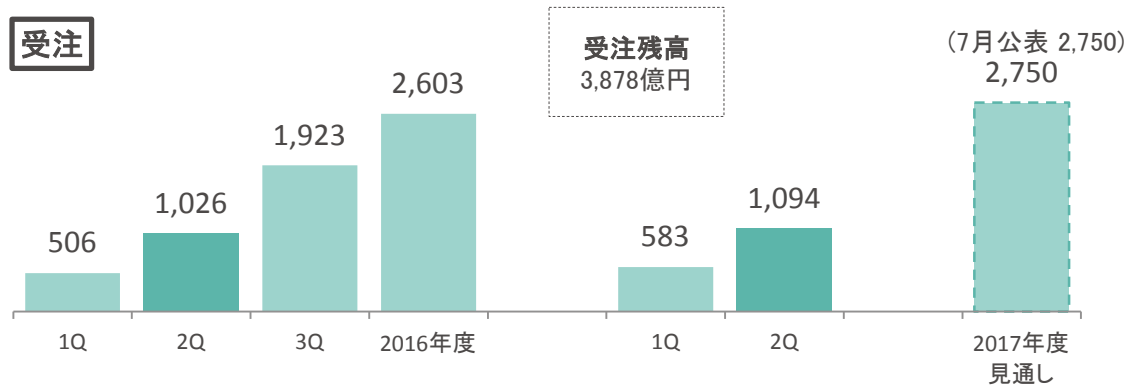
**受注** 天然ガス圧縮機設備の増加等により増加  
**売上** 航空エンジン分担製造品の増加等により増収  
**営業利益** 増収により増益

## 2017年度見通し (7月公表比)

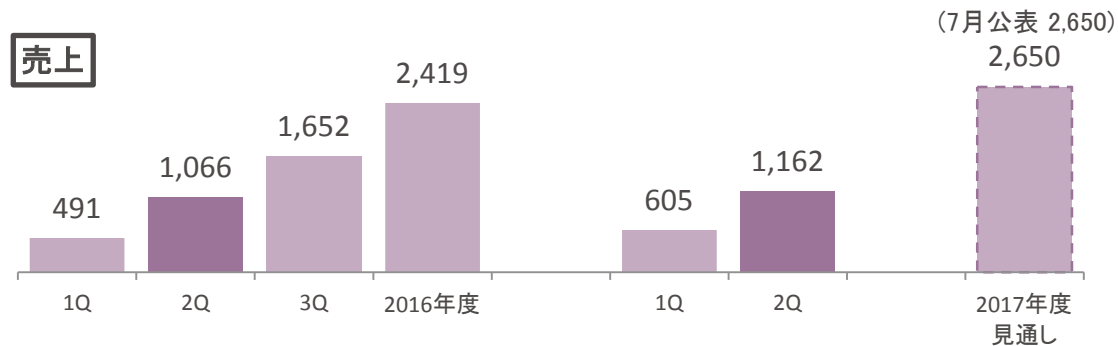
### 受注・売上・営業利益

前回から大きな変動は無く見通しを据え置き

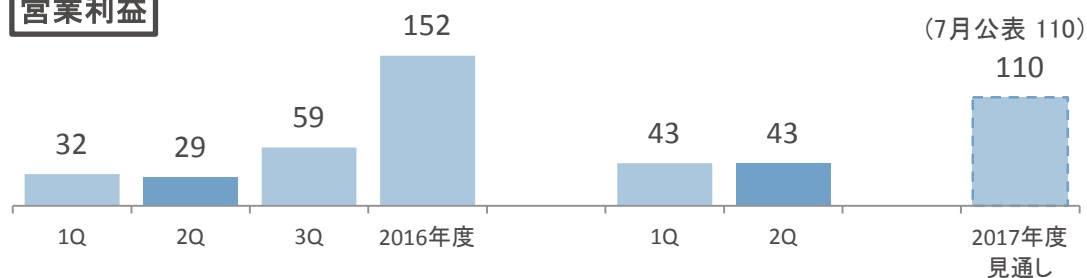
### 受注



### 売上



### 営業利益



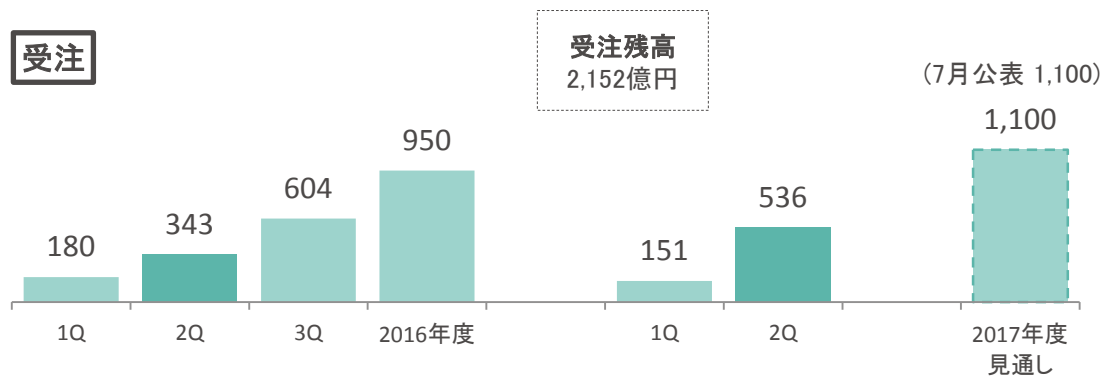
	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	8.8%	7.1%	4.9%	4.6%

# プラント・環境

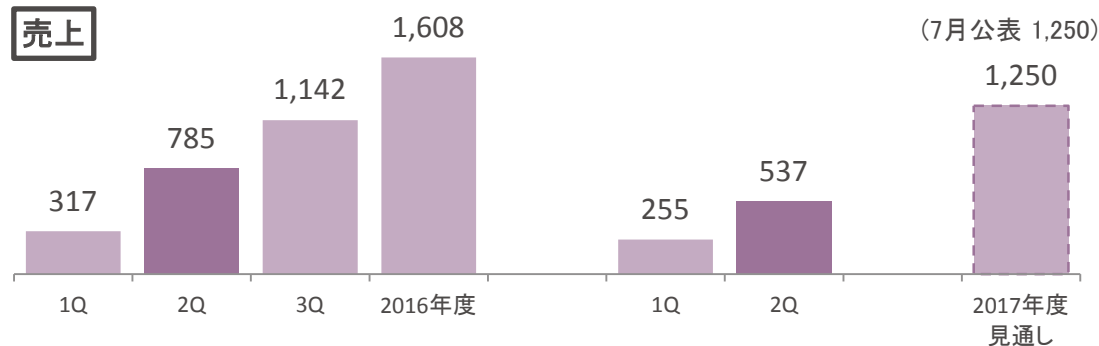
主要製品： 産業プラント(セメント、肥料等)、発電プラント、LNGタンク、  
ごみ焼却プラント、トンネル掘削機、破砕機

(億円/各期の数値は累計)

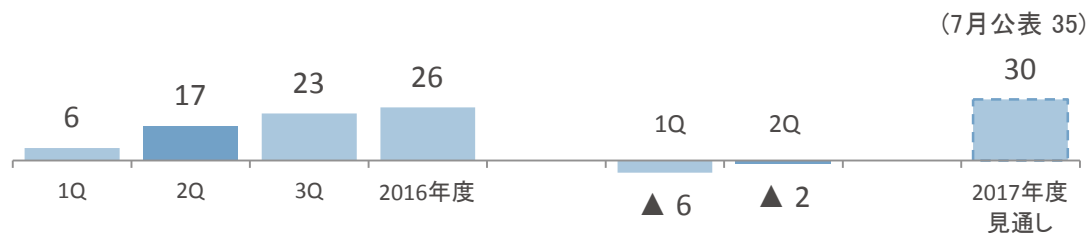
## 受注



## 売上



## 営業利益



## 当第2四半期実績 (前年同期比)

- 受注** ごみ処理施設にかかる運転管理業務の増加等により増加
- 売上** 海外向け化学プラントの工事量減少等により減収
- 営業利益** 減収により損益悪化

## 2017年度見通し (7月公表比)

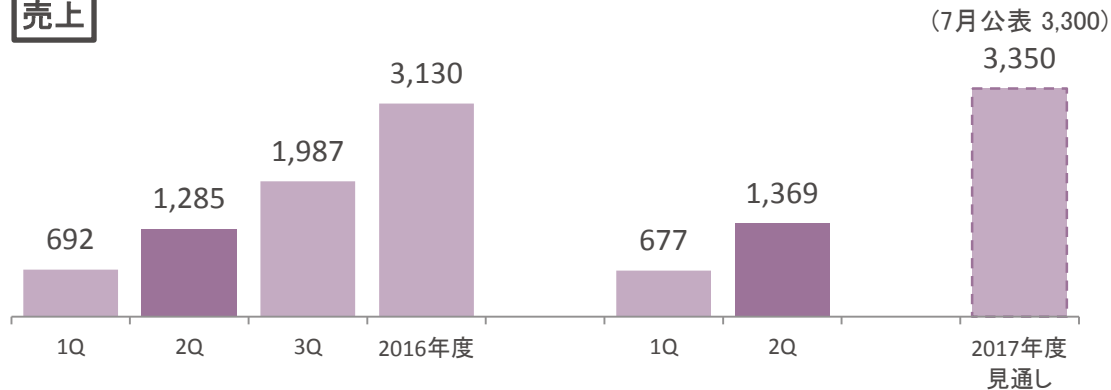
- 受注・売上** 前回から大きな変動は無く、見通しを据え置き
- 営業利益** 一部案件のコスト増加により見通しを引き下げ

	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	17.5%	8.9%	9.0%	5.4%

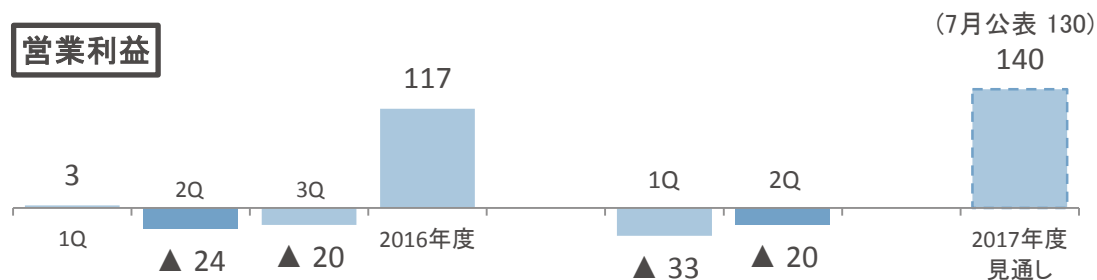
# モーターサイクル&エンジン

主要製品： 二輪車、多用途四輪車、四輪バギー車(ATV)、PWC、汎用エンジン（億円/各期の数値は累計）

## 売上



## 営業利益



<製品別売上(卸売)台数・金額> (千台、億円)

	2016年度2Q 実績		2017年度2Q 実績	
	台数	金額	台数	金額
先進国二輪車	61	440	64	485
新興国二輪車	151	383	143	358
四輪車・PWC	27	296	27	312
汎用エンジン		165		212
合計	239	1,285	234	1,369

## 当第2四半期実績 (前年同期比)

**売上** 新興国向け二輪車が減少したものの、先進国向け二輪車や汎用エンジンの増加により増収

**営業利益** 増収による増益等により損益改善

## 2017年度見通し (7月公表比)

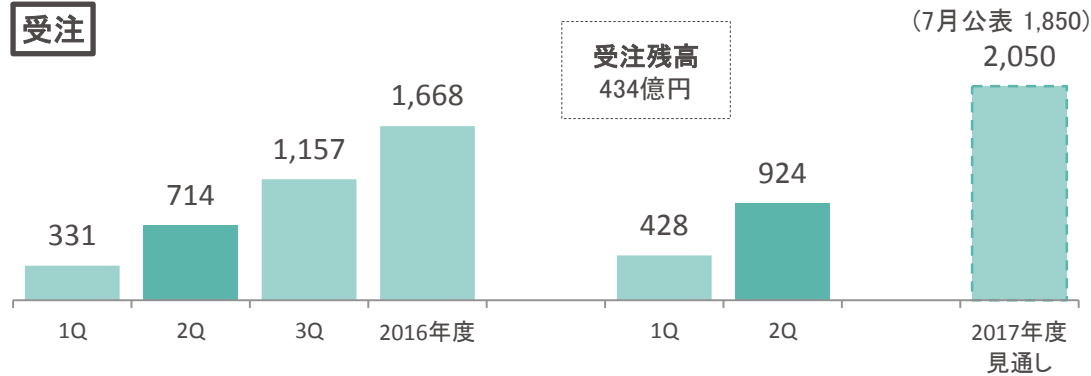
**売上・営業利益** 前提為替レートの見直しにより見通しを引き上げ

	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	14.1%	7.3%	9.5%	10.9%

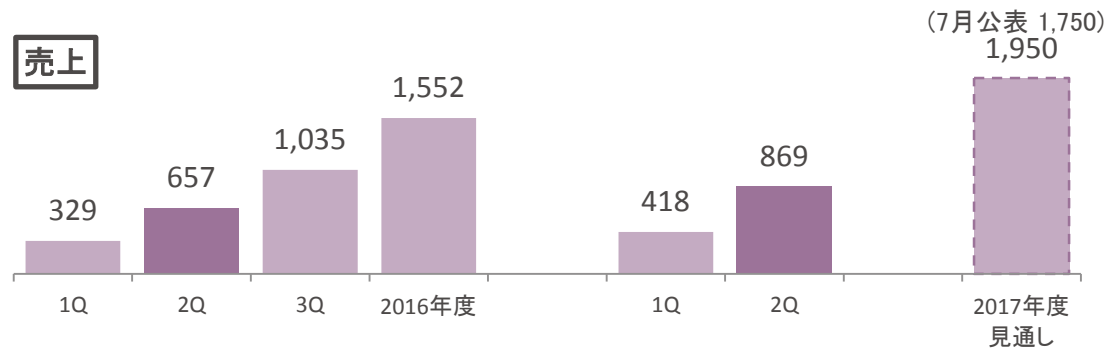
# 精密機械

主要製品： 建設機械用油圧機器、産業機械用油圧機器・装置  
 船用舵取機、船用各種甲板機械、産業用ロボット、医薬・医療ロボット  
 (億円/各期の数値は累計)

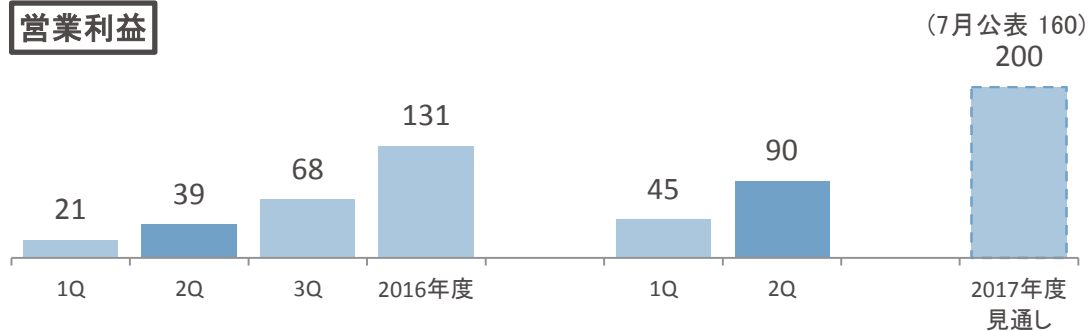
## 受注



## 売上



## 営業利益



## 当第2四半期実績 (前年同期比)

**受注** 建設機械市場向け油圧機器の増加により増加

**売上** 建設機械市場向け油圧機器や各種ロボットの増加等により増収

**営業利益** 増収により増益

## 2017年度見通し (7月公表比)

## 受注・売上・営業利益

中国建設機械市場向け油圧機器の需要増加により見通しを引き上げ

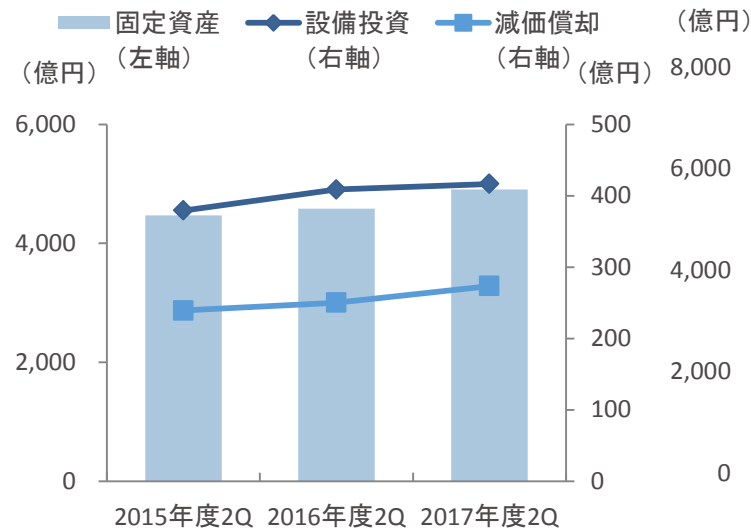
	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し	
			7月公表	今回公表
税前ROIC	9.5%	13.4%	15.8%	19.6%

# 貸借対照表の概要

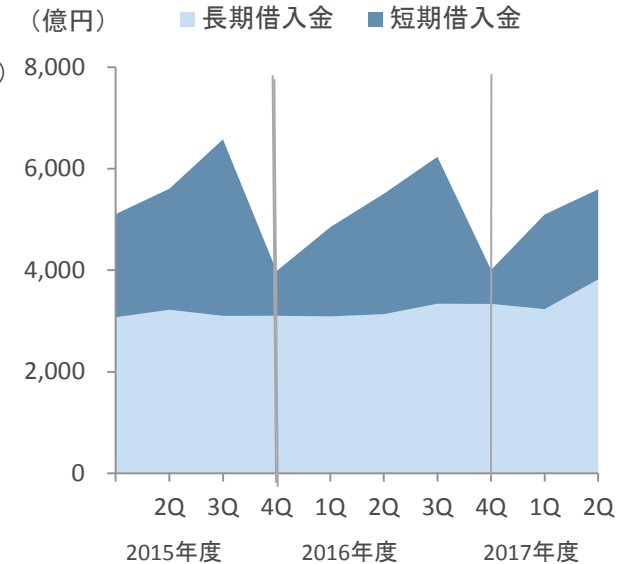
(億円)

	2016年度末	2017年度 2Q末	増減
現預金	553	454	▲99
売掛債権	4,446	4,893	+447
棚卸資産	4,848	5,185	+336
有形・無形固定資産	4,771	4,906	+134
その他資産	2,253	2,514	+260
資産計	16,873	17,953	+1,080
買掛債務	3,420	3,313	▲106
借入債務	4,006	5,594	+1,587
前受金	2,058	1,656	▲402
その他負債	2,874	2,826	▲48
負債計	12,360	13,391	+1,031
株主資本	4,462	4,487	+24
その他純資産	50	75	+24
純資産計	4,513	4,562	+49
負債・純資産計	16,873	17,953	+1,080

## 【設備投資等の推移】



## 【有利子負債の推移】



## 【貸借対照表の概況】

当四半期末の総資産は、売掛債権や棚卸資産の増加等により、前期末に比べ増加。負債は、前受金や買掛債務の減少等があるものの、借入債務の増加等により増加。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加はあるものの、配当金の支払による減少等により、ほぼ前期末並み。

自己資本比率	25.9%	24.6%
NET D/Eレシオ	78.9%	116.3%

# キャッシュ・フローの概要

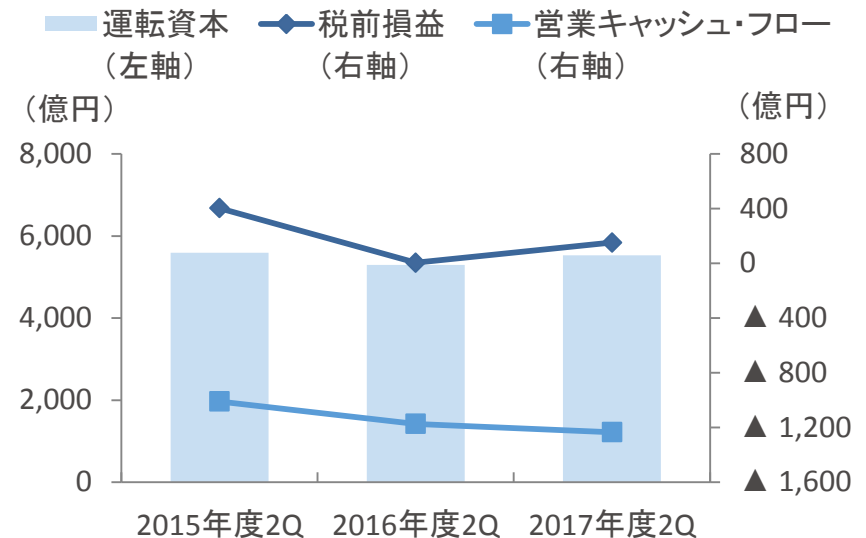
(億円)

	2016年度 2Q累計	2017年度 2Q累計	増減
営業キャッシュ・フロー	▲1,172	▲1,233	▲60
投資キャッシュ・フロー	▲316	▲402	▲86
フリー・キャッシュ・フロー	▲1,488	▲1,636	▲147
財務キャッシュ・フロー	1,439	1,556	+116

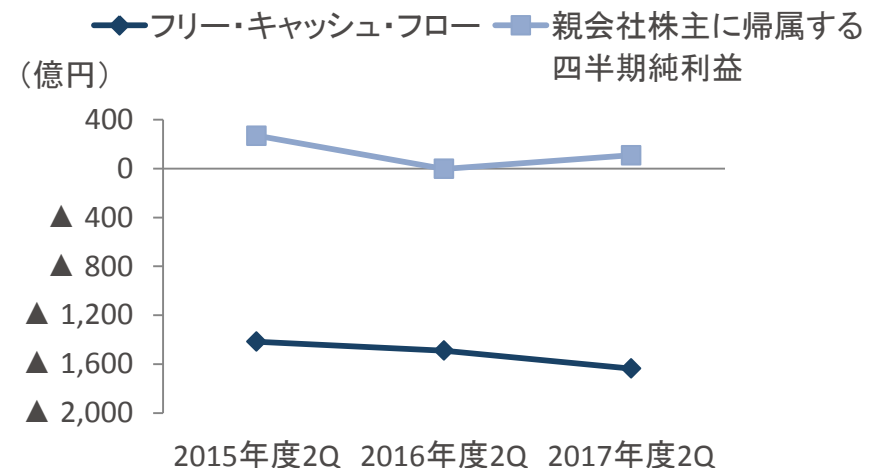
## 【キャッシュ・フローの概況(前年同期比)】

営業キャッシュ・フローは、運転資本の増加等により、前年同期に比べ悪化。投資キャッシュ・フローは、設備投資の支払が増加したことに加え、前年同期は固定資産売却による収入があったこと等により悪化。この結果、フリー・キャッシュ・フローは前年同期に比べ悪化。

## 【営業キャッシュ・フロー等の推移】



## 【フリー・キャッシュ・フローと親会社株主に帰属する四半期純利益の推移】



# 連結受注高・売上高・利益見通し

(億円)

	2016年度 実績	2017年度見通し		増 減	
		7月公表	今回公表	前年度比	7月 公表比
受注高	13,487	15,600	16,200	+2,713	+600
売上高	15,188	15,550	15,900	+712	+350
営業利益	459	580	620	+161	+40
経常利益	366	515	555	+189	+40
親会社株主に帰属する 当期純利益	262	360	380	+118	+20
税前ROIC	5.0%	6.0%	6.4%	+1.4%	+0.4%
ROE	6.0%	8.0%	8.4%	+2.4%	+0.4%
配当(1株あたり)	6円	6円	(※) 60円 株式併合前6円相当		

## 修正の理由等

## 【受注】

航空宇宙、精密機械等を中心に見通しを引き上げ

## 【売上】

精密機械および航空宇宙の増収や、前提為替レート見直し等により見通しを引き上げ

## 【利益】

- ・営業利益は、船舶海洋のコスト増加の影響はあるものの、精密機械や航空宇宙の増収等により見通しを引き上げ
- ・経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の増益により見通しを引き上げ

※ 当社は、2017年10月1日をもって、普通株式10株を1株に併合しました。

(参考) 為替影響額

1円の変動による影響額 (億円)

	営業利益	経常利益
ドル	11.5	13.5
ユーロ	0.9	1.3

実績/前提 レート	ドル (¥/\$)	108.98	108	110
	ユーロ (¥/EUR)	120.24	114	130

注) 前提レートは見通し公表時の為替エクスポージャーに対して適用



## セグメント別通期業績見通し

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2016年度 実績	2017年度 見通し		2016年度 実績	2017年度 見通し		2016年度 実績	2017年度 見通し	
		7月公表	今回公表		7月公表	今回公表		7月公表	今回公表
船舶海洋	369	550	650	1,032	1,000	1,000	▲214	0	▲50
車 両	1,585	1,900	1,900	1,371	1,500	1,500	34	55	45
航空宇宙	2,370	3,300	3,550	3,299	3,250	3,350	250	130	185
ガスタービン・機械	2,603	2,750	2,750	2,419	2,650	2,650	152	110	110
プラント・環境	950	1,100	1,100	1,608	1,250	1,250	26	35	30
モーターサイクル&エンジン	3,130	3,300	3,350	3,130	3,300	3,350	117	130	140
精密機械	1,668	1,850	2,050	1,552	1,750	1,950	131	160	200
そ の 他	809	850	850	774	850	850	31	40	40
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲70	▲80	▲80
合 計	13,487	15,600	16,200	15,188	15,550	15,900	459	580	620

※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

# セグメント別税前ROIC等の推移

	税前ROIC (税引前利益+支払利息)/投下資本)		
	2016年度 実績	2017年度 見通し	
		7月公表	今回公表
船舶海洋	▲23.4%	0.5%	▲5.0%
車 両	3.0%	6.9%	5.2%
航空宇宙	15.1%	5.5%	9.1%
ガスタービン・ 機械	7.1%	4.9%	4.6%
プラント・環境	8.9%	9.0%	5.4%
モーターサイクル& エンジン	7.3%	9.5%	10.9%
精密機械	13.4%	15.8%	19.6%
合 計	5.0%	6.0%	6.4%

	営業利益率 (営業利益/売上高)			総資産回転率(倍) (売上高/総資産)		
	2016年度 実績	2017年度 見通し		2016年度 実績	2017年度 見通し	
		7月公表	今回公表		7月公表	今回公表
	▲20.7%	0.0%	▲5.0%	0.61	0.57	0.62
	2.5%	3.6%	3.0%	0.83	0.88	0.85
	7.5%	4.0%	5.5%	0.76	0.74	0.77
	6.3%	4.1%	4.1%	0.69	0.72	0.73
	1.6%	2.8%	2.4%	1.35	1.02	0.93
	3.7%	3.9%	4.1%	1.28	1.37	1.34
	8.4%	9.1%	10.2%	0.98	1.06	1.18
	3.0%	3.7%	3.8%	0.88	0.89	0.90

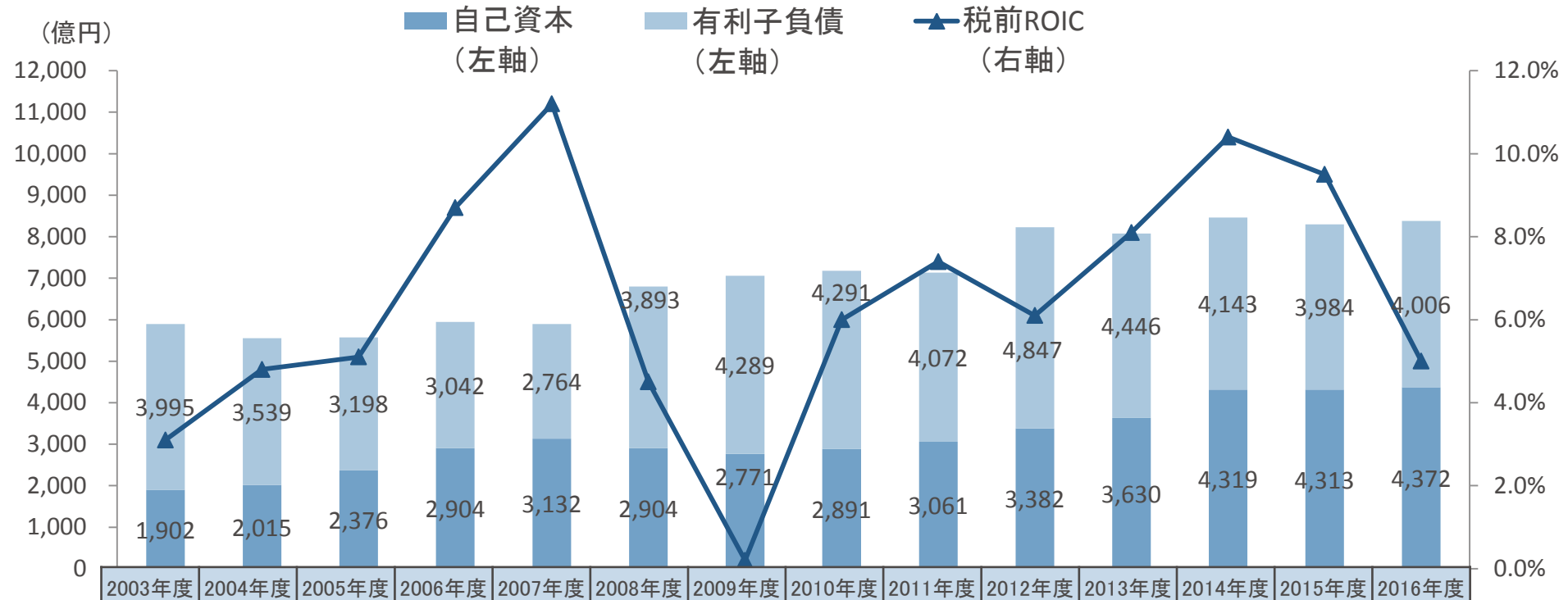
# 研究開発費・設備投資・期末従業員数

(億円・人)

	2016年度 実績	2017度見通し		
		7月公表	今回公表	7月公表比
研究開発費	436	480	480	—
設備投資	827	990	940	▲50
減価償却費	515	530	520	▲10
	国内	26,348	27,300	—
	海外	8,779	9,100	—
期末従業員数	35,127	36,400	36,400	—

・ 設備投資額は有形・無形固定資産の新規計上額、減価償却費は有形・無形固定資産の減価償却実施額

# ヒストリカル・データ



	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
税前ROIC	3.1%	4.8%	5.1%	8.7%	11.2%	4.5%	0.2%	6.0%	7.4%	6.1%	8.1%	10.4%	9.4%	5.0%
投下資本	5,896	5,553	5,573	5,946	5,896	6,797	7,059	7,182	7,132	8,228	8,076	8,463	8,297	8,379
売上高	11,602	12,415	13,224	14,386	15,010	13,385	11,734	12,269	13,037	12,888	13,854	14,861	15,410	15,188
営業利益	222	247	417	691	769	287	▲13	426	574	420	723	872	959	459
経常利益	121	210	308	490	639	387	142	491	636	393	606	842	932	366
親会社株主に帰属する当期純利益*	63	114	164	297	351	117	▲108	259	233	308	386	516	460	262

※ 2014年度までは「当期純利益」

為替レート 円/\$	113	108	112	117	115	101	93	86	79	82	99	109	118	108
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

# 世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

## ご注意

本資料のうち、業務見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。